

淡路歯科会員懇談会

新点数運用のポイントと審査指導の現状をつかむ



9月24日、洲本市健康福祉館で、淡路で3回目の開催となる
歯科会員懇談会を開催、12人が参加した。(2面に感想文を掲載)

淡路支部ニュース

2016. 10. 5
No. 328

兵庫県保険医協会淡路支部
〒656-0051 洲本市物部
3-3-44 松本産婦人科内
Tel 0799-220073

Let's...

あいかわらず変な
ことがつづいている。
台風までも、現在
で18号、この調子で
また2〜3ヶ位?最
初の頃は東北、北海道を直撃
〜1ヶ位だけが史上初めて東
北地方太平洋側から日本海側
へ抜けていくという前代未聞
の台風、時期的にも8月終わ
り頃から9月へと…16号となっ
てようやく年季通り沖縄から
宮崎をかすめる上陸〜紀伊半
島西上陸と面目を保った!?!南
太平洋の海水温がまた高いと
か、量産の新記録を狙ってい
るのかも…
オリンピック、パラリンピッ
クの方は無事終了。ここでも
パラで金ゼロは初めてとか?
ついでに読んだもので変な
ものを若干ご紹介。ニュース
ウィーク日本誌版で、英国ウエ
ルズ議会では18歳以上の人に
拒否の意思表示をしていない
と自動的に臓器提供しなければ
ならない、南アフリカでは
千ばつで国立公園の350頭
のカバが処分されたとか(カバ
は水たまりを独占、水を飲み
大便で他の動物が使えないよ
うにするのだとか)。
県医週報No.1589お読み
になったでしょうか。インフ
ルエンザワクチン、ジカウイ
ルス感染症、診療Q&A、不
勉強の私には?の部分大。
横浜のナースステーション
問題は次回にでも…いよいよ
アメリカ大統領選挙ですね。
これこそLet'sでしょうか。
(9月29日松本記)

淡路歯科会員懇談会感想文

点数の理解深め、地域の現状を交流

9月24日に洲本市健康福祉館で、淡路歯科会員懇談会が行われ、12人の参加がありました。淡路で3回目となる今回の懇談会は、2016年4月からの新点数算定、審査事例、集団的個別指導の事などについてのお話をして頂きました。

まず初めに講師の協会副理事長川村雅之先生、協会評議員の谷端美香先生により歯科新点数のポイントや疑義解釈について、解説して頂きました。ポンティックの除去や暫間固定など、結構分かりにく

い点も分かりやすく説明していただき、そして私にとって今日初めて知った情報もあって、このような点数が算定できるんだという事がよく理解できました。

その後、参加の先生方から、算定について疑問に思っている点、審査返戻について、いろいろと講師の先生方に質問させていただきました所、分かりやすく解説していただきました。私も歯周治療のルールの事で先生方に色々教えていただき、本当に勉強になった2時間でした。そして今回

9月の厚労省疑義解釈について、保険医協会から要望した内容がたくさんある事に驚きました。

終了後の懇親会では、歯科衛生士の確保が困難な淡路の現状についての話題も出て、処置時にモニタリングしながら全身状態の管理を行う歯科治療総合医療管理料(Ⅱ)の届出要件を、非常勤という雇用形態でも、歯科衛生士がいればできるように、働きかけていただければと思いました。また今後機会があれば、淡路でこのような懇談会をやっていただけると有難いとおっしゃいます。これからも宜しくお願い致します。

【淡路市・奥井歯科・奥井卓】

減点事例や算定方法などご相談ください

納得のいかない減点事例や、レセプトの記載、算定方法など、保険請求に関するご相談を受け付けています。困ったことがあれば、悩まずすぐにご連絡を。

お問い合わせは、

(医科) TEL078-393-1803 (歯科) TEL078-393-1809

兵庫県保険医協会まで

患者負担増計画をストップ！ 淡路支部で署名1,108筆

ー10月からは景品付きクイズチラシを実施します

政府が次々と計画する患者負担増を阻止しようと、協会で行ってきた請願署署名は、9月27日までに県下で20,282筆を集めました。淡路支部は目標1,000筆を上回り、1,108筆を集めました。署名へご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。まだお手元に署名がございましたら協会までご返送ください。

協会では、10月17日から患者・ご家族の皆様楽しく医療情報をお伝えするお楽しみ企画、景品付きクイズチラシを実施します。グッズは400セットと限りがありますので事務局までお早めにお申し込みください。お問い合わせは協会事務局TEL 078-393-1807まで。

<到達状況>

県全体	20,282筆
淡路支部	1,108筆
(9月29日現在)	

投稿を募集しています！！

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療に関わることや主張など、テーマは問いません。地域色豊かな話題を淡路の会員の先生方で交流したいと思います。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せ下さい。

【FAX】078-393-1820

【eメール】yamashita@doc-net.or.jp 淡路支部担当 山下まで

医師・歯科医師・薬剤師・メディカルスタッフの皆さまへ

兵庫県保険医協会

第25回日常診療経験交流会

<メインテーマ>

人生を豊かにする医療へ ～まなび、気づき、そして踏み出す

日常診療経験交流会は、医療者が第一線で日常診療上の創意・工夫などの経験や研究内容を発表しあい交流する、年に一度の催しです。

くり返される医療・社会保障制度の改悪の中で、医療や介護の現場はますます窮屈なものにされようとしています。そのような中でも私たち医療者は、日常診療で日々ステップアップを図りながら患者さんと向き合っています。医療者としての成長のエッセンスを交流し、日常診療をさらに一歩前へ進める機会としたいと思います。

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・歯科衛生士・事務スタッフほか、普段は交流する機会も少ない他職種と気軽に意見交換や情報交換ができます。この機会にぜひ、大勢の医療者と語り合い、交流を深めませんか。

日時 10月30日(日) 10時～17時

会場 神戸市産業振興センター (JR神戸駅から徒歩7分)

参加費 無料

◇分科会 (10時～15時)

日常診療の工夫、在宅医療、他職種連携、病診連携などの各種演題発表

◇医科・歯科・薬科交流企画 (15時15分～17時)

テーマ 「フレイルと医歯薬連携」

報告 <医科> 八木 秀満 先生 (尼崎市・八木クリニック)

<歯科> 足立 了平 先生 (神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科教授)

<薬科> 森本 愛 先生 (宝塚市・たんぽぽ薬局仁川店)

当日並行企画・参加無料

—あなたの大切な人を守るために—

救急フェスタ CPR講習会

時間：13時～14時30分

対象：医師、歯科医師、薬剤師、看護師、関係スタッフなど

講師：あしだこども診療所 芦田 乃介 先生

ユニコの森村上こどもクリニック 村上 博 先生

日本BLS協会・ヘルスケアプロバイダーのみなさん

定員：60人(事前申し込みをお願いします)

<お問い合わせ先> 兵庫県保険医協会 電話 078 - 393 - 1803 FAX 078 - 393 - 1820